

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名 福岡正康

研修会名 地方議会セミナー地方議会と行政評価 求められる議員の役割

日 時 令和6年1月25日15時30～17時00分 1月26日10時00分～13時00分

場 所 東京都豊島区東池袋1-42-8 第一イン池袋 アゼリア

1・地方議会・議員と行政評価 講師 西出順郎明治大学公共政策大学院業授
議会としての行政評価

- ・議会の権限として議決権・検査権及び監査請求権・調査権・意見書提出権がある。
- ・地方自治体では、行政運営の効率化・行政活動の成果向上のため行政評価を実施している。議会としてその評価への関与・評価結果の活用をどうしているか。
- ・三重県議会予算常任委員会における行政評価の活動取り組み例が説明された。決算審査だけでなく、政策評価などを通じて翌年度の予算編成に繋げる。7月に成果レポートを6月議会に提示。議会は7月に調査。議会は8月に申し入れ書を作成し提出。知事が9月に全員協議会で説明。

他に守谷市・多摩市かほく市・飯田市・富士市・小松市・板倉町の事例説明

- ・普及しない課題は何か？議員自身へのメリットは何か？

議員として行政評価をどう活用するか？

- ・議員として、社会科や国語も大切だが、理科や算数的な使い方も必要。つまり内容を言葉で説明するだけでなく、行政評価等数字データで説明すべきである。現状は住民が生活感が第一で、科学的な根拠よりも有権者との対話が大事である。しかしこれからは、地域の実態を数字で考える。政策の効果を数字で考えることが重要である。

2・これからの地方議会に求められる議員の役割 講師 中央大学名誉教授 佐々木信夫

- ・日本は分権改革により、中央集権体制の解体・大幅な権限・財源の移譲・自治体の裁量権拡大により、地方が自立、多様性に富んだ地方主権型国づくりが始まった。
- ・地方議員の存在は、住民の代理人ではなく信託人である。決定権・監視権・提案権・集約権があるので、役割を果たしていくことが重要である。
- ・議員の政策活動は、何か？公共と民間の違いは？行政の活動は何か？
- ・地域づくりをどうしていくか？現代の政策の課題は何か？

2100年目標・人口8000万人・失われた30年経済の停滞・高い借金依存度・東京一極集中等。人口減少による高度なサービス業の低下撤退・雇用の場の喪失・若年層の流出
地域主権型で規制改革と分権改革をセットで進める必要がある。

費用

旅費：43,270 円 研修参加費：25,000 円 合計：68,270 円

3.31

旅 程 明 細 書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会		氏名	福岡 正康	
用務名(目的・場所)	『総合計画と行政評価への議会としての関わり方』『地方議会・議員に求められる役割を考える』					
	東京都豊島区東池袋1-42-8(第一イン池袋)					
用務従事期間 (時間)	従事 月日	1 月 25 日		従事 時間	15:30 ~ 17:00	
		1 月 26 日			10:00 ~ 13:00	
		月 日			~	

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小 計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代
				路程	運 賃	急行料金					
1月25日	御代IC森精機 前	高速バス	名鉄BC	km	円	円	円	円	円	円	円
	名古屋	新幹線	東京	366.0	1,800	4,180	12,360	1,500			
	東京	JR山手線	池袋	12.3	6,380				13,850	1,700	
1月26日	池袋	JR山手線	東京	12.3	6,380		12,360	1,500			込
	東京	新幹線	名古屋	366.0	1,800	4,180					
	名鉄BC	高速バス	御代IC森精機 前								
計							円 24,720	円 3,000	円 13,850	円 1,700	円
							合計	43,270			

領 収 書 等 添 付 用 紙

議員名

福岡正康

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

項目ごとに領収書添付

- ・領収書等は情報公開に備えて、重ならないように添付すること。
- ・両面になっているものは、全面に糊付けせずに裏面が確認できるように添付すること。
- ・A4以上の大きさに貼り付けるのが適当でないものはそのまま添付すること。
- ・足りない場合は、裏面を利用せずに新しい用紙へ添付すること。

旅費

往復

森精機～名古屋
名古屋～東京

合計 24,720

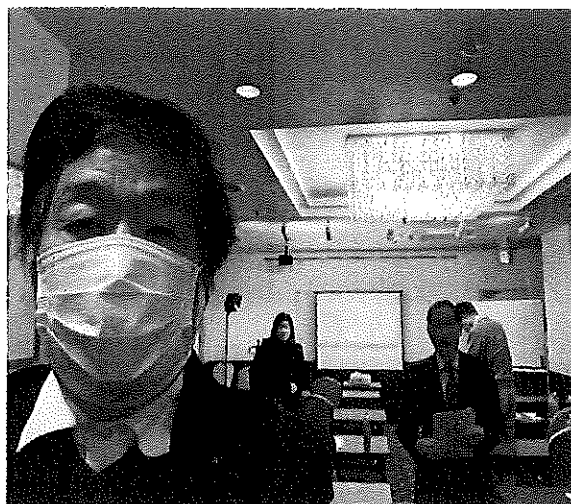
三叉高速バス 3,600 円
新幹線 21,120 円

領 収 書	福岡正康
Receipt	様
領収日	2024-1-25
金額	¥21,120 (消費税等込み) 税 10%
(クレジット扱い)	
購入商品	JR乗車券類
(30024 4枚)	
東海旅客鉄道株式会社	
名古屋MV302発行	40025-02
印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済	

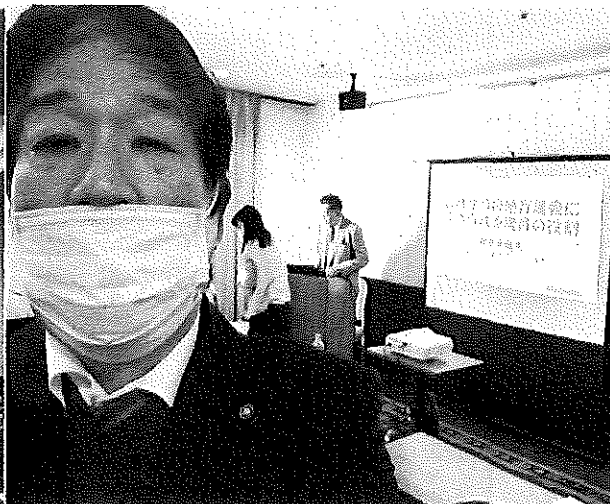
宿泊費

$$21120 \div 2 = 10560 \text{ 円}$$

1 月 25 日



1 月 26 日



研修券の領

領収証

No. _____

福岡 正康 様

令和6年1月25日

金額

¥12,500

内

消費税等

現金

但 1月 25日受講料として

上記正に領収いたしました

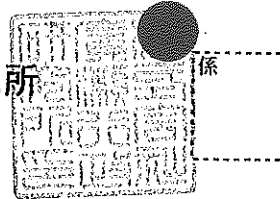
収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

登録番号 T2011001095530



領収証

No. _____

福岡 正康 様

令和6年1月26日

金額

¥12,500

内

消費税等

現金

但 1月 26日受講料として

上記正に領収いたしました

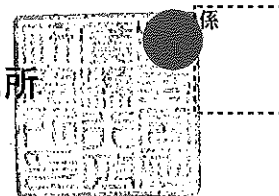
収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

登録番号 T2011001095530



宛名
Received from 福岡正康 様金額
Amount ¥13,850但し
In payment of 宿泊代金として(3室目大人1人目)予約/注文番号
Reservation/Order Number IN1042287671ご利用施設
Facility Name スーパーホテルPremier池袋天然温泉ご利用日
Date 2024/01/25 より 1泊表示日2024/03/07
Date of issue株式会社 一休
Ikyu Corporation〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町
東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー10階
10F Kioi Tower, 1-3 Kioicho, Chiyoda-ku,
Tokyo, Japan. 102-0094登録番号: T9010401053430
Registration number本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。
This is an electronic display of receipt data.内訳
Breakdown

	項目 Description	金額 Amount
ご請求 Bill	宿泊代金 Accommodation fee	13,850※
	総額 Total Amount	13,850
	10%課税対象(※)計 Subtotal (10% tax inc)	13,850
	(うち消費税Tax)	1,259)
お支払い Payment Method	クレジットカード決済 Credit Card	13,850
	総額 Total Amount	13,850

議員・職員のための

同時開催！
オンラインセミナー

総合計画と行政評価への 議会としての関わり方

1月25日(木) in 東京

10:00～13:00

地方公共団体における総合計画の最新動向と進行管理のポイント

1. 計画行政の意義と総合計画の位置づけ
2. 総合計画導入の経緯と現在までの変遷
3. 法による策定義務付けの廃止による影響
4. 総合計画の枠組み（計画の位置づけ・構成等）の動向
5. 一般的な策定プロセスと重視すべきポイント
6. 策定プロセスへの住民参加の手法
7. 特に留意すべき関連計画
（コジタル田園都市構想、SDGs等）
8. 行政評価を活用した総合計画進行管理への
取り組み



講師：大塚 敬

【三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
自治体経営改革室 兼 公共経営・地域政策部
主席研究員】

（兼務）港区政策創造研究所 所長、（兼務）東海大学総合社会科学研
究所客員教授、総務省「政策立案に資する新たな統計研修開発の
ための調査研究」検討会長をはじめ多数の委員を歴任。

14:00～17:00

地方議員・議会と行政評価

1. 地方自治体と行政評価
2. 議員としての評価目的
3. 議員と評価結果の使い道
4. 議会としての評価活動
5. 議員としての評価活動
6. 議員・議会による行政評価の展望



講師：西出 順郎

【明治大学公共政策大学院教授】

福井県庁職員、琉球大学大学評価センター准教授、岩手県立大学総合政策学部教授を経て、現職。早稲田大学大学院公共経営研
究科博士後期課程修了。学術修士（経済学）・行政学修士（いずれもシラキウス大学マクスウェル行政大学院）、博士（公共経営）。
参議院行政監視委員会調査室客員調査員、総務省政策評価に関する有識者懇談会構成員、同省行政事業レビュー外部有識者会合構
成員、人事院契約監視委員会委員、地方行政実務学会理事。専門は、政策（行政）評価および公共（行政）経営。

（株）廣瀬行政研究所

議員・職員のための

同時開催！
オンラインセミナー

地方議会・議員に求められる役割を考える

10月26日(金)

in 東京

◆10:00～13:00

これからの地方議会に求められる議員の役割を考える

1. 2つの自治（団体自治、住民自治）を足場とする議員像、その役割論は憲法にあり
2. 決定者、監視者、提案者、集約者の4つの役割をどう果たすか、どう変わるか
3. 議員提案条例は必要だが、どのようにつくるのか。法制局必要。そのプロセスを説く
4. 住民に代わって監視統制（チェック）する役割を質疑以外、決算委員会で発揮するには
5. 議員が変われば議会が変わる、地方議会が変われば地域が変わる！地方創生の切り札



講師：佐々木 信夫

【中央大学名誉教授】

早稲田大学大学院政治学研究科修了。東京都庁企画審議室など16年間勤務。89年慶應義塾大学法学博士取得、同年聖学院大学教授、94年から中央大学教授、現在に至る。2000～01年米カリフォルニア大学客員研究員。専門は行政学、地方自治論。政府の地方制度調査会委員（第31次）、日本学術会議会員、大阪府市特別顧問など歴任。著書に『人口減少時代の地方創生論』『新たな日本のかたち』『地方は変わるか』など多数。テレビやラジオ出演、新聞コメント、地方講演なども多い。

◆14:00～17:00

人口減少社会における自治体議会の役割

1. 地方分権と自治体議会をとりまく環境の変化
2. 二元的代表制と自治体議会の役割を再考する
3. 自治体議会の現状と改革課題
4. 自治体議員に求められる政治倫理、住民参加
5. 自治体議会をめぐる制度改革の行方

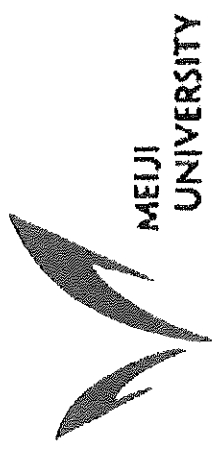


講師：牛山 久仁彦

【明治大学政治経済学部教授】

中央大学法学部法律学科卒業、明治大学大学院、明治大学助教授等を経て、2006年より現職。専門は、行政学、地方自治論。中央大学法学部・日本大学法学部・日本女子大学人間社会学部兼任講師、日本政治学会理事、日本行政学会理事、日本地方自治学会理事。神奈川県総合計画審議会副会長、東京都中野区区民公益活動推進委員会委員長、愛知県岡崎市市民協働推進委員会委員長、茨城県境町戦略会議委員長なども務める。編著書に、『自治・分権と地域行政』（近刊）『自治体議会の課題と争点』『広域行政と自治体経営』など。

(株) 廣瀬行政研究所



地方議会・議員と行政評価

明治大学公共政策大学院

教授 西出順郎

議会としての評価活動：行政評価と議会の関係

徳田貴子(2021)『行政評価と地方議会：地方自治体における取組の現状』『立法と調査』NO. 432 から

1. 地方自治体の行政評価

1. 大規模自治体においてはほぼ導入
2. 目的—①行政運営の効率化、②行政活動の成果向上 等
3. 対象—多くは事務事業

2. 行政評価と議会の関係

1. 行政が実施する評価への関与（議会が行政の実施する行政評価のあり方に関与すること）
2. 行政が実施した評価結果の活用（行政が実施した行政評価の結果を議会における議論で活用すること）
3. 議会による評価（議会自身が行政の活動について行政評価を実施すること）

これから地方議会に 求められる議員の役割

佐々木信夫

(中央大学名誉教授、法学博士)

4つの役割とは？

- ①**決定者**～組織としての議会で予算、条例、主要な事業、決算など自治体の公共活動の骨格を決める。
- ②**監視者**～質疑応答などを通じ、執行機関の予算、事業、プロジェクトの進行や不正、ムダなど指摘。
- ③**提案者**～民意を受け政策の提案、意見、条例など議員立法を行う。さらに執行活動に様々な提案を。
- ④**集約者**～新たな事態について、決定者の立場で民意を集約。執行状況や争点について報告し対話。